

ぱくぱくだより

2024年
10月号



木々の葉が赤や黄色に染まり、ますます秋の深まりが感じられるようになりました。

10月15日は世界手洗いの日です。手洗いは菌やウイルスから身を守る効果的な方法の一つです。外から帰ってきた時、トイレの後、調理の前、食事の前などは必ず手を洗いましょう。

石けんやハンドソープを使用し、10秒間もみ洗い→15秒間水ですぐ、を2回繰り返すことで、菌などを1万分の1まで減らすことができます。手洗いの後はペーパータオルなどで水気をしっかりと拭き取り、乾かします。正しい手洗いを行い、食中毒や感染症を予防しましょう。

雲一つない秋晴れが続いています。10月を迎える子供達は、元気に運動会の練習に励んでいます。園の畠ではお芋の葉っぱが茂っています。もうすぐ収穫の時期ですね!!さつまいも芋類の中で最も多くビタミンCを含んでいて、皮にも栄養がたっぷりです。園のおやつは皮のまま提供していますので、ぜひ皮まで食べてみてください!!

給食室より

毎月19日は食育の日です



りんごは秋から冬にかけて旬を迎え、「1日1個のりんごは医者を遠ざける」という西洋のことわざがあるように、身体に良い果物として知られています。食物繊維が豊富で整腸作用があり、おなかの調子を整えてくれます。りんごは歯ごたえがあるので噛む練習になり、たくさん噛むことで唾液の分泌も増え、虫歯予防にも効果があります。

離乳食では必ず加熱をし、軟らかくしましょう。段階別に硬さの目安を紹介します。

【初期】なめらかにすりつぶした状態（ポタージュくらい）

【中期】舌でつぶせる固さ（豆腐くらい）

【後期】歯ぐきでつぶせる固さ（バナナくらい）

【完了期】歯ぐきで噛める固さ（指でつぶせるくらい）

こよみ

今月の二十四節氣



☆二十四節氣とは☆

昔、農作物を作るための目安として季節や自然の変化を表した暦です。二十四節氣の変わり目の日には、季節食材をふんだんに用いた給食の提供をしています。

寒露 (かんろ)

10月8日頃

秋の長雨が終わり、本格的な秋の始まりです。大気が安定し、空気が澄んだ秋晴れの日が多くなります。

霜降 (そうこう)

10月23日頃

朝晩がぐっと冷え込み、初霜の知らせが聞こえてくる頃です。山は紅葉で彩られます。冬支度を始める時季です。

にらちぢみ

«約4人分»

・薄力粉	40 g	・油	小さじ2
・上新粉	20 g	・味噌	大さじ1/2
・水	大さじ4	A	・砂糖 小さじ2
・にら	16 g	・水	大さじ1
・玉ねぎ	1/4個		
・鶏がらスープの素	小さじ1/2		



作り方

- にらは1cmほどに切り、玉ねぎは薄切りにします。
- 油とA以外の材料を混ぜ合わせます。
- 油をひいたフライパンまたはホットプレートで、②を数回に分けて両面を焼きます。
- Aを合わせて加熱します。フツフツしてたら火を止めて冷めます。
- ③を一人分の大きさにカットして、④をかけます。

◎二次元コードを読み取ると
参考動画を見ることができます。

